

【初任者推奨研修会】

平成24年4月12日

都内私立中学高等学校
校 長
理科担当教諭
社会科担当教諭 殿
初 任 者
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
環境教育研究会委員長 村上 精一
[共催：公益財団法人 東京都私学財団]

環境教育研究会・初任者研修「合同講演会」のご案内

「エネルギー供給者からみた今後のエネルギー政策について」

陽春の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて今年度の環境教育研究会の第1回目として、早稲田大学の森田信男教授の講演会を開催いたします。

東日本大震災による原発事故の結果、放射能漏れが現実となり、「原発イコール絶対NO」という感情論が世界中に広まっていますが、森田教授は「世界の人口は70億人を超え、毎年人口は0.5億人ほど増加している。世界の貧困と飢餓死は衣・食・住・エネルギー不足に起因しているが、(A) 国連が世界に2人っ子政策を呼び掛け世界人口を徐々に減少させるか、(B) 温暖化を引き起こすCO₂を多く出す石炭・石油・ガスの増産か、(C) 原発・水力・風力・バイオ・地熱・太陽光と全てのエネルギーを増産する以外に人道的に解決する方法はない。現在世界的に石炭・石油・ガスの指数的な需要増加に陥っているが、地球温暖化をとめるには、管理・運用と安全対策を間違えなければ原発もエネルギー供給の手段として進めるべき」と主張されています。

いずれにしても、今後のエネルギー問題をどうしていくべきなのか、我々一人ひとりが地球規模で深く考え、行動していく必要があると思います。

校務ご多忙の折とは存じますが、環境教育ご担当教職員の方はもちろんのこと、本年度より新規採用となりました初任者の方にもぜひご参加いただきますようご案内をお願いいたします。

記

1. 日 時：平成24年5月21日（月） 午後5時30分～7時30分
2. 場 所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）[案内図参照] 千代田区九段北4-2-25 TEL03-3261-9921
3. 演 題：「 エネルギー供給者からみた今後のエネルギー政策について 」
4. 講 師： 森田 信男 教授 [早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科]

【講師略歴】1968年に東京大学資源開発工学科を卒業、1974年に州立テキサス大学院石油生産・地球科学研究室石油工学科博士課程を修了。州立テキサス大学上級研究員を経て、1982年よりコノコ・デュポン研究員その間スタットオイル、ノルスクハイδρο、エニ、国営ベネズエラ石油等の石油会社のテクニカルアドバイザーを務める。1989年米国岩盤工学協会賞受賞。1995年早稲田大学理工学部環境資源工学科教授、経済産業省、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構、独立行政法人海洋研究開発機構の委員会議長・委員を多く務めるほか、多くのメジャーオイル企業のアドバイザーを務めている。

5. 募集人数： 50名（定員に到達次第締め切らせていただきます）

6. 参加費： 無 料 (当協会会員校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております)

7. 申込方法：5月16日(水)までに下記宛に郵送又はFAX・Webにてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com) ※東京私学ドットコム内のコンテンツです

〒102-0073 千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階
東京私学教育研究所 環境教育研究会

担 当： 岡沢・岡田

Tel: 03(3263)0544 Fax: 03(3263)0560

8. 会場案内図



■交通のご案内

- ・ JR 中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
- ・ 地下鉄有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 A1 出口
- ・ 地下鉄新宿線
市ヶ谷駅 A1 または A4 出口

上記各出口から徒歩約2分

環境教育研究会・初任者研修「合同講演会」参加申込書

[5月21日(月)実施]

学 校 名	氏 名	担当教科	初任者は○で囲む
TEL ()			初任者
			初任者

※初任者とは、教員採用3年未満の方です

平成24年 月 日

東京私学教育研究所 御中

校長 _____ 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------